

【第一部】ベトナムビジネスの最新事情

～販路展開と進出、事業協力とそのリスクについて～

ご好評につき、
追加講演開催！

【第二部】プミポン国王逝去で、タイ経済はどうか

海外展開に取り組む中小企業の皆様を対象に、特別講演&相談会を実施いたします。第一部は、『ベトナムビジネスの最新事情』をテーマに、ベトナムの現状、進出のあり方、人材、リスクなどを分かりやすく、斉藤国際化支援アドバイザーが、説明いたします。第二部は、『プミポン国王逝去で、タイ経済はどうか』をテーマに、今後の未来予測などを分かりやすく、後藤 康浩（亜細亜大学教授、元日本経済新聞論説委員・編集委員）氏とタイ在住コンサルタント福田氏が、説明いたします。

開催日時

平成28年 11月 21日（月） 13：30～

会場

独立行政法人中小企業基盤整備機構 9階『9I会議室』（東京都港区）

地図：<http://www.smrj.go.jp/utility/map/011498.html>

参加費

無料（定員50名：先着順）※当日名刺を1枚ご持参ください。

参加無料！
定員50名！

【第一部】

ベトナム

13：30～15：00

『ベトナムビジネスの最新事情

～販路展開と進出、事業協力とそのリスクについて～』

- 1 現地進出における規制・進出形態・優遇措置について
- 2 外国人の渡航・就労（ビザ、労働許可書）について
- 3 現地でよく発生する進出前・進出後のトラブルに関する注意

【第二部】

タイ

15：15～16：45

『プミポン国王逝去で、タイ経済はどうか』

- 1 国王逝去後のタイ国内情勢の今後について
- 2 タイ経済への影響、ASEANへの波及
- 3 日本企業はどう対応すべきか

個別相談会

第一部 15：10～ 第二部 16：55～

希望者のみ、事前申し込み制

お申込み頂いた企業様には、別途お電話にてお時間の調整をさせていただきます。

※お申込方法および講師紹介文は、裏面に記載しております。



第一部：ベトナムビジネスの最新事情～販路展開と進出、事業協力とそのリスクについて～



セミナー講師、個別相談会専門家：

斉藤 雄久（さいとう たかひさ）国際化支援アドバイザー

1962年東京都葛飾区出身、早稲田大学社会科学部卒業。日本での企業勤務を経て、1994年12月ハノイ外国語大学（現ハノイ大学）留学。以降ベトナムでの滞在歴は20年以上におよぶが、これまでに数百社の日系企業の進出を支援している。当機構の国際化支援アドバイザーを10年以上務めている。



第二部：プミポン国王逝去で、タイ経済はどうか



セミナー講師

後藤 康浩（ごとう やすひろ）

亜細亜大学都市創造学部教授（元日本経済新聞論説委員・編集委員）

早稲田大学政経学部政治学科卒業、豪州ボンド大学経営学修士（MBA）修了。1984年日経新聞入社。国際部を経て88年～90年バーレーン支局駐在、90～92年欧州総局（ロンドン）駐在、92年から東京本社産業部、97年～2000年中国総局（北京）駐在。その後、産業部編集委員、論説委員、編集局アジア部長などを歴任。2016年4月から現職。テレビ東京「未来世紀ジパング」のナビゲーターやBSジャパン、ラジオ日経などに出演。著書には『強い工場』『勝つ工場』『アジアカ』『資源・食糧・エネルギーが変える世界』『ネクスト・アジア』など。

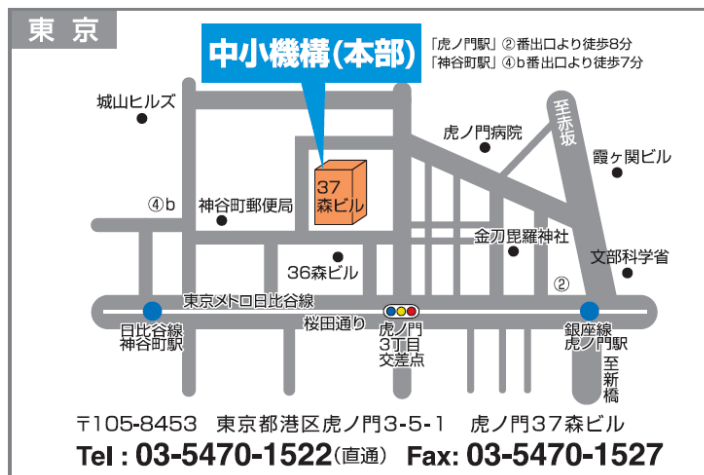


福田 淳（ふくだ じゅん）

株式会社アークビジネスサーチ取締役

タイ・タマサート大学東アジア研究所などを経て、1997年バンコクに日系企業のタイ進出及びビジネス開拓をサポートするARKENTERPRISE CO.,LTD.をタイ公認会計士らと起業し2008年には東京に東南アジアの投資相談窓口となる株式会社アークビジネスサーチを設立。

現在、東京とバンコクを拠点にコンサルタントとして創業・起業、市場開拓、企業与信調査、事業再生などの総合的な支援を展開。2013年度よりジェトロ海外展開プラットフォームコーディネーターとして現地日系企業の相談実務に携わっている。



中小機構HP(虎ノ門海外展開セミナー&相談会お申込みフォーム)：

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/seminar2/098804.html> より必要事項をご記入のうえ、

平成28年11月14日(月)までに、お申込みください。定員になり次第締め切らせて頂きます。

お申込み方法

中小機構 虎ノ門海外展開セミナー 検索